

令和 3 年度 工賃向上計画書（通期）

事業所（施設）名	就労継続支援事業B型スペースセル			事業種別	就労継続B			
平均工賃の推移	前々年度（令和 1 年度）実績				前年度（令和 2 年度）実績			
	期	上半期	下半期	通期	期	上半期	下半期	通期
	月額	9,588	11,043	10,314	月額	10,880	10,254	10,576
	時間額	189	210	200	時間額	210	179	194
平均工賃の目標	今年度（令和 3 年度）目標				令和 3 年度以降の目標			
	期	上半期	下半期	通期	期	R 4 年	R 5 年	R 6 年
	月額	10,516	10,698	10,608	月額	10,700	10,800	11,000
	時間額	205	199	202	時間額	205	208	210
前々年度と比較した前年度の工賃支給状況	支払総額		() 増加傾向		(○) 横ばい傾向		() 減少傾向	
	延べ工賃支払対象者数		() 増加傾向		(○) 横ばい傾向		() 減少傾向	
	延べ勤務時間数		() 増加傾向		(○) 横ばい傾向		() 減少傾向	
	平均工賃	月額	(○) 増加傾向		() 横ばい傾向		() 減少傾向	
		時間額	() 増加傾向		(○) 横ばい傾向		() 減少傾向	
前年度の作業種目及び収入実績	作業種目		前年度収入額	割合	傾向			
	受託加工		3,286 千円	61 %	微増			
	自主製造・販売		2,100 千円	39 %	減 コロナ対策による休業あり			
	仕入・販売		0 千円	0 %				
	飲食		0 千円	0 %				
	サービス		0 千円	0 %				
	役務（清掃等）		0 千円	0 %				
	他（ ）		0 千円	0 %				
合計		5,386 千円	100 %					
前年度に工賃向上に効果を上げた具体的な事項	<p>弁当事業は時給220円を維持。請負作業はコロナの影響で受注が停止したものもあったが、好調な企業もあり上半期に大口の仕事を受注できたために売上を伸ばすことが出来、工賃アップにつながった。</p>							
工賃向上のためにクリアしなければならない課題事項（複数回答可）	<p>() 販売品に魅力がない () 販売品種が少ない () 販売先が限られている () 立地条件が悪い () 受注単価が安い (○) 多量の注文が受けられない () 他事業所とのネットワークがない (○) 職員の作業負荷増大 () 利用者の作業負荷増大 () 職員のコンセンサス (○) 利用者特性 (○) その他 (新型コロナの影響を受け、経済活動の停滞による受注の縮小)</p>							
工賃向上のために優先的にクリアしなければならない課題の具体的な内容と対応策	<p>●新型コロナの影響による弁当販売数や下請の受注量の減少を最小限に食い止める。 ●前年度においても、高単価な作業の受注が数回あったが、頻度を更に上げられるよう品質の向上に努める。 ●下請事業において、コロナの影響で受注が停止している金属部品等の封入作業は月3～4万円の増収が見込めるため、再開ができるよう交渉をしていく。</p>							
今年度計画している改善策（複数回答可）	<p>(○) 品質の向上 (○) 販路開拓 () 新商品開発 (○) 他事業所とのネットワーク化 () 内部努力 () 作業種目の見直し () 職員の意識啓発 () 神奈川県工賃向上支援事業への積極的な参加 () その他 ()</p>							
今年度計画している改善策の具体的な内容	<p>●弁当事業は販路開拓の改善について、製品についてのチラシ、自社ホームページによる広告内容の改善を行い、継続的な営業活動による新規販売先の確保、販売定着を目指す。 ●下請事業は、他事業所との連携により他業種からの受注も検討。</p>							